

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 17 年 7 月 21 日 (2005.7.21)

【公開番号】特開 2003-174466 (P2003-174466A)  
 【公開日】平成 15 年 6 月 20 日 (2003.6.20)  
 【出願番号】特願 2001-373520 (P2001-373520)  
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 L 12/56

G 0 6 F 13/00

H 0 4 L 12/46

H 0 4 L 12/66

H 0 4 M 3/00

【F I】

H 0 4 L 12/56 B

G 0 6 F 13/00 3 5 1 B

H 0 4 L 12/46 A

H 0 4 L 12/66 E

H 0 4 M 3/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 11 月 29 日 (2004.11.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】アドレス変換装置

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第一のプロトコルに従うネットワーク、第二のプロトコルに従うネットワーク、およびサーバ装置に接続されたアドレス変換装置であって、  
 受信した通信データの第一の領域に含まれるアドレスを、上記第一のプロトコルに従うアドレスから上記第二のプロトコルに従うアドレスに変換する変換部と、  
 上記通信データが特定のプロトコルに従うことを検出する検出手段と、  
 上記検出手段によって特定のプロトコルに従うことが検出された場合に、上記通信データの第二の領域に含まれるアドレスを、上記第一のプロトコルに従うアドレスから上記第二のプロトコルに従うアドレスに変換するための変換情報を作成する手段と、  
 上記通信データと上記変換情報を上記サーバ装置に送信し、上記サーバ装置から上記変換情報に基づいて上記第二の領域に含まれるアドレスが変換された上記通信データを受信する送受信部とを有するアドレス変換装置。

【請求項 2】

上記検出手段は、上記通信データに含まれる着信先情報、着信先情報とそのポート情報、またはポート情報のうち少なくともいずれか一つに基づき上記特定のプロトコルに従うことを検出することを特徴とする請求項 1 記載のアドレス変換装置。

**【請求項 3】**

上記通信データと上記変換情報を上記サーバ装置に送信する際に、識別情報を付加して送信することを特徴とする請求項 1 記載のアドレス変換装置。

**【請求項 4】**

上記特定のプロトコルは SIP であり、上記第一の領域は IP ヘッダであり、上記第二の領域はペイロードであることを特徴とする請求項 1 記載のアドレス変換装置。

**【請求項 5】**

上記第一のプロトコルは IPv4 であり、上記第二のプロトコルは IPv6 であることを特徴とする請求項 1 記載のアドレス変換装置。

**【請求項 6】**

上記第一のプロトコルは IPv6 であり、上記第二のプロトコルは IPv4 であることを特徴とする請求項 1 記載のアドレス変換装置。

**【請求項 7】**

上記第一のプロトコルに従うアドレスとはプライベートアドレスであり、上記第二のプロトコルに従うアドレスとはグローバルアドレスであることを特徴とする請求項 1 記載のアドレス変換装置。

**【請求項 8】**

上記第一のプロトコルに従うアドレスとはグローバルアドレスであり、上記第二のプロトコルに従うアドレスとはプライベートアドレスであることを特徴とする請求項 1 記載のアドレス変換装置。

**【請求項 9】**

第一のアドレス体系に従うネットワーク、第二のアドレス体系に従うネットワーク、およびサーバ装置に接続されたアドレス変換装置であって、  
受信した通信データの第一の領域に含まれるアドレスを、上記第一のアドレス体系に従うアドレスから上記第二のアドレス体系に従うアドレスに変換する変換部と、  
上記通信データが特定のプロトコルに従うことを検出する検出手段と、  
上記検出手段によって特定のプロトコルに従うことが検出された場合に、上記通信データの第二の領域に含まれるアドレスを、上記第一のアドレス体系に従うアドレスから上記第二のアドレス体系に従うアドレスに変換するための変換情報を作成する手段と、  
上記通信データと上記変換情報を上記サーバ装置に送信し、上記サーバ装置から上記変換情報に基づいて上記第二の領域に含まれるアドレスが変換された上記通信データを受信する送受信部とを有するアドレス変換装置。

**【請求項 10】**

上記検出手段は、上記通信データに含まれる着信先情報、着信先情報とそのポート情報、またはポート情報のうち少なくともいずれか一つに基づき上記特定のプロトコルに従うことを検出することを特徴とする請求項 9 記載のアドレス変換装置。

**【請求項 11】**

上記通信データと上記変換情報を上記サーバ装置に送信する際に、識別情報を付加して送信することを特徴とする請求項 9 記載のアドレス変換装置。

**【請求項 12】**

上記特定のプロトコルは SIP であり、上記第一の領域は IP ヘッダであり、上記第二の領域はペイロードであることを特徴とする請求項 9 記載のアドレス変換装置。

**【請求項 13】**

上記第一のアドレス体系は IPv4 であり、上記第二のアドレス体系は IPv6 であることを特徴とする請求項 9 記載のアドレス変換装置。

**【請求項 14】**

上記第一のアドレス体系は IPv6 であり、上記第二のアドレス体系は IPv4 であることを特徴とする請求項 9 記載のアドレス変換装置。

**【請求項 15】**

上記第一のアドレス体系に従うアドレスとはプライベートアドレスであり、上記第二のアドレス体系に従うアドレスとはグローバルアドレスであることを特徴とする請求項 9 記載のアドレス変換装置。

ドレス体系に従うアドレスとはグローバルアドレスであることを特徴とする請求項 9 記載のアドレス変換装置。

【請求項 16】

上記第一のアドレス体系に従うアドレスとはグローバルアドレスであり、上記第二のアドレス体系に従うアドレスとはプライベートアドレスであることを特徴とする請求項 9 記載のアドレス変換装置。

【請求項 17】

第一のアドレス体系に従うネットワーク、第二のアドレス体系に従うネットワーク、およびサーバ装置に接続されたアドレス変換装置であって、  
受信した通信データの第一の領域に含まれるアドレスを、上記第一のアドレス体系に従うアドレスから上記第二のアドレス体系に従うアドレスに変換する変換部と、  
上記通信データが特定のプロトコルに従うことを検出する検出手段と、  
上記検出手段によって特定のプロトコルに従うことが検出された場合に、上記通信データの第二の領域に含まれるアドレスを、上記第一のアドレス体系に従うアドレスから上記第二のアドレス体系に従うアドレスに変換するための変換情報を作成する手段と、  
内部バスを介して上記通信データと上記変換情報を受信し、上記変換情報に基づいて上記通信データの第二の領域に含まれるアドレスを変換し、上記内部バスを介して上記第二の領域に含まれるアドレスが変換された上記通信データを送信する処理部とを有するアドレス変換装置。

【請求項 18】

上記検出手段は、上記通信データに含まれる着信先情報、着信先情報とそのポート情報、またはポート情報のうち少なくともいずれか一つに基づき上記特定のプロトコルに従うことを検出することを特徴とする請求項 17 記載のアドレス変換装置。

【請求項 19】

上記特定のプロトコルは SIP であり、上記第一の領域は IP ヘッダであり、上記第二の領域はペイロードであることを特徴とする請求項 17 記載のアドレス変換装置。

【請求項 20】

上記第一のアドレス体系は IPv4 であり、上記第二のアドレス体系は IPv6 であることを特徴とする請求項 17 記載のアドレス変換装置。

【請求項 21】

上記第一のアドレス体系は IPv6 であり、上記第二のアドレス体系は IPv4 であることを特徴とする請求項 17 記載のアドレス変換装置。

【請求項 22】

上記第一のアドレス体系に従うアドレスとはプライベートアドレスであり、上記第二のアドレス体系に従うアドレスとはグローバルアドレスであることを特徴とする請求項 17 記載のアドレス変換装置。

【請求項 23】

上記第一のアドレス体系に従うアドレスとはグローバルアドレスであり、上記第二のアドレス体系に従うアドレスとはプライベートアドレスであることを特徴とする請求項 17 記載のアドレス変換装置。